

# がん哲学学校 in 神戸

## メディカル・カフェ 開催のご案内

お茶を飲みながら、ゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。

「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。  
たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？



**開催日**：平成27年4月21日(火)

13時～15時30分(受付12時30分～)

**場所**：神戸薬科大学 6号館

### プログラム

12:30 受付開始

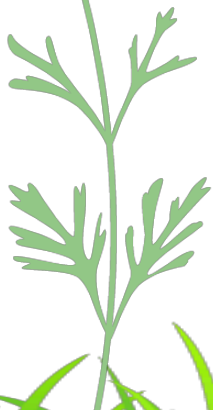
13:00 開会の挨拶

13:10 樋野先生 御講話「がん哲学学校～丁寧な、心優しい、本質的な人間の見直し～」

14:10 メディカル・カフェ

15:10 分かち合いの場(全体での交流会・質問タイム)

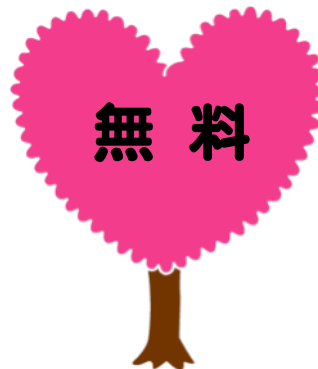
15:30 閉会の挨拶





**樋野興夫先生 御略歴**

1954年、島根県生まれ。順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授、順天堂大学大学院医学研究科環境と人間専攻分子病理学教授、医学博士。一般社団法人がん哲学外来理事長。日本癌学会理事、第99回日本病理学会総会会長、日本家族性腫瘍学会理事長、がん哲学外来市民学会代表ほか。2008年日本で初めて「がん哲学外来※」を開設し、翌年NPO法人の設立を経て、2013年一般社団法人がん哲学外来を設立。不安を抱えた患者さんに対話を通じて支援したいという思いでの講演活動は、大きな反響を呼び、全国に「がん哲学外来」が設立されている。



**先着 20名**

締め切り：4月10日（金）

**【がん哲学外来とは】**

がんと告知されてから、あなたが考える「悩み・不安・思い・願望」などを聞いて「解消できる道」を一緒に探し「医療の隙間」を埋める活動です。

人間として共通の不安、悩みに関しては、教え、教えられるものではないですが、実は悩みを持った方が、自分自身に語っても、中々解決はつかないものです。むしろ、「解決しなくても解消しよう...」。そうです、カフェで同じ悩みを持つ人達と話し合ってみませんか？

集まってくる人も様々ですし、話題も様々、和気藹々と、お茶を飲み、クッキーをつまみ、メディカル・カフェによっては、おつまみを持ち寄りたり。「この病気が見つかったから、こんな気楽に、気持ちが軽くなって沢山話ができただのは久しぶりだ、こういった声もしばしば伺います。

たくさんお話をし、笑顔になってみませんか？

阪急岡本駅、JR 摂津本山駅からタクシーで、1メートルです。



**お申し込み先 FAX : 078-441-7837**

4月10日（金）までに下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。  
お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書	
フリガナ	
お名前	
ご住所	
ご連絡先	電話番号 ( )
	メールアドレス
ご勤務先	
お知りになったきっかけ	

**お問い合わせ**

神戸薬科大学 薬学臨床教育センター mail : cpec@kobepharma-u.ac.jp  
〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育センター、後援：一般社団法人がん哲学外来、協賛：(株) スヴェンソン